
『アイツとオレ』

遊吉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『アイツとオレ』

【Nコード】

N4230L

【作者名】

遊吉

【あらすじ】

仕事もせず金もなく毎日墮落した日々を送る男。

ある行為が引き金となり男ともう1人の男の人生が大きく変わる。

『アイツとオレ』

ガサガサ…

男1『ないか…。チツ！次だ。次行くぞ！』

男2『もう…。ムリだよ…。』

男1『…つざけんな！まだ終われねえんだよ！！』

男2『はあ…はあ…』

薄暗い繁華街の路地裏で何かを探す2人の男。

【3日前】

古びたばちんこ屋

客はチラホラいる程度。

ヒマそうに突っ立っているバイト。

今にも潰れそうな古びたばちんこ屋だ。

マイクを取り出すバイト。

バイト『あつ！いらっしやいませ
いらっしやいませ』

本日もパーラーミラクルにご指名ご来店頂き誠に有難う御座います！

本日も全機種く全台くあつ全機種く全台く大開放く大放しでのお出迎えとなっております！』

バイト（誰も聞いてねえくよな。はあくあ。早く帰りてくな。）

くわえタバコで目の前の台を死んだ目で見つめる男。

『りくち！』

りくちになっても表情を変えずに台を見つめる。

タバコの灰が落ちるがビクともしない。

リーチはハズレたようだ。

それでも表情一つ変えずハンドルを握り玉を打ち続ける男。

髪はボサボサで無性ヒゲを生やし見た目からすると20代後半〜30代前半といったところか。

上皿の玉が徐々に減り最後の一玉が虚しくアウトに飲み込まれた。

男^は……

男はポケットから財布を出し中身を広げるが札はもうない。

というか金などもう無いコトは男はわかっていた。

わかってはいるが財布を広げ、台にライターを置き周りの客に（まだ打つけど金が尽きたから銀行に行つてきます）アピールをする。

男は人の目を極度に気するのだ。

ここで財布を広げず何事もないように席を立つと周りに『あの人、もう金が尽きたのね』と思われているんじゃないかと。

この男考えすぎだ。

財布を広げ台にライターを置く行為をするコトで自分の中で安心できた。

この行為をして席を立てば何も気にせずその場から逃れられるのだ。

店からすれば戻ってこないのに長時間、私物で台確保されるのは迷惑行為。

だが男の考えはこうだ。

（どうせ客少ね〜んだ。わざわざ定員を呼んでまでこの台を打ちたいとは思わんぞ。）

男は席を立ち出口へと向かった。

店を出たところでようやく悔しさがこみ上げた。

男（くっ……。何やってたんだオレは。マジ死ねオレ……。）

最後のタバコ一本に火を付け空箱を投げ捨て男は歩いて家路へと向かった。

後にこの台取り行為が引き金となり男と【もう1人の男】の人生を大きく変えるコトになる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4230/>

『アイツとオレ』

2010年10月9日00時57分発行